



学校だより

くんとう

令和2年4月7日

薫

陶

かほく市立七塚小学校
校長 宗廣 進一

大変なスタートになりましたが…

よろしくお願いいたします。



本日は真新しいランドセルを背にした新1年生41名が入学し、児童数256名となりました。校庭では今年も変わらず自分の勤めを果たそうと、木津桃が可愛い花をいっぱい咲かせて祝ってくれました。気持ちも新たに七塚小学校の新年度のスタートです。

保護者の皆様、地域の皆様、こんにちは。このたび、七塚小学校に赴任しました校長の宗廣 進一と申します。よろしくお願いいたします。

今年度も全教職員で力を合わせ、学校教育目標である「自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子」の育成をめざして努力し、七塚地区の大切な宝である子ども達が、毎日楽しく生き生きと学び合うことができる学校にしていきたいと思っています。

私は10年ほど前にもこの学校に勤めさせていただき、地域の人たちの温かい心、元気で明るく素直な子ども達、二階から見渡せる青い海、白い砂浜…、などに魅せられ「ずっとここで。」と思いながら勤めていたことを思い出しました。二度目の今回は、校長としての重責を感じているところです。

今後も変わらず、地域や保護者の皆様と一体となって充実した教育活動を展開していきたいと考えています。学校と家庭や地域の連携が、子ども達の健やかな成長には欠かすことができないことをご理解いただき、なにとぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、令和2年度は新型コロナウイルスへの対応で、右往左往する幕開けとなりました。三月末から、私たち教職員は学校再開に向けて周到に準備して参りましたが、ここに来て世界規模の拡大には抗えず、まずは子ども達や地域の方々の命を守るために、感染拡大を防ぐ方向に学校運営の舵を切らざるを得ない切実な状況となりました。

別紙のかほく市教育委員会の案内にあるとおり、4月10日(金)から再び3週間の臨時休校に入ります。これまで学校では、小まめなうがい、手洗い、咳エチケット、マスク着用、接触や近距離での会話をしないこと等を指導してきました。これからの休業中も引き続き、全てのご家庭で確実に取り組んでいただくことが、感染症の惨禍や不安から平穏な日常生活を取り戻すことにつながることを理解していただき、タイミングを合わせて一体となって確実に取り組み、ご自身やご家庭、地域を守っていきましょう。詳しくは保健だよりにて改めて記載しましたので、ご覧下さい。